

町会めぐり  
シリーズ企画

## 大井第二・第三地区合同総合防災訓練

9月28日(日)西大井広場にて、「大井第二・第三地区合同総合防災訓練」が行われました。この訓練は緊急地震速報により、東京都に震度5強の地震が5秒後に発生するという想定で行いました。大井第二・第三地区の町会、管内小中学校、大井消防署、大井消防団、大井警察署、医師会、薬剤師会、柔道整復師会、国際救急法研究会、区職員、児童センター、東京消防庁災害時支援ボランティアの方々など約1400人の方々に参加しました。

内容は、初期消火、地震体験車、煙体験及び車両移動訓練 スタンドパイプを使用した放水訓練 救助救出訓練 応急手当訓練を中心に行われました。

そして訓練の最後は、ミニポンプ隊・区民消火隊などによる一斉放水です。

伊藤学園と富士見台中学校から、ミニポンプ隊がそれぞれ2隊参加しました。日々の訓練の成果が発揮され、見事な放水が披露されました。

災害はいつやってくるかわかりません。日ごろからの備えについて、ご家庭でも再確認してみたいと思います。(事務局 記)



伊藤学園



富士見台中学校



## 第6回 原まつり開催 11月16日(日)午前10時～午後2時30分

ウェルカムセンター原・交流施設のおまつりを開催します。

箏の演奏体験や健康体操、利用団体による発表会、フリーマーケット・模擬店などがあります。その他、絵手紙体験や輪投げコーナーなどもありますので遊びにいらしてください。また、内容により実施時間が異なります。雨天の場合は一部変更して実施します。

(ウェルカムセンター原・交流施設事務局長 辻田稔 記)



昭和15年に<sup>いずみし</sup>出石(現在の西大井3丁目)に生まれました。戦時中は父の仕事の関係上、我々兄弟だけが疎開して一時期出石から離れましたが、戦後すぐに戻り、それ以降は一步も出石からは出ておりません。いわゆる「出石っ子」であります。疎開先は、小田急線の神奈川県大根(現在の東海大学前)で、終戦はそこで迎えました。疎開したときは、すでに敗戦間近で、軍需工場があった平塚が空襲を受け空が真っ赤になって燃えたのを一晩中見ていたことを今でも鮮明に覚えています。

出石に戻り、間もなく昭和22年に原小学校に入学しましたが、校舎は半分焼失しており、その校舎で2部授業を受けました。当時は伊藤中学校の校舎が完成するまで、一緒に学んでいたと記憶しています。その後中学、高校、大学および会社へ現在の自宅から通いましたが、定年頃までお世話になっている町会には、全く何もお手伝いをしない不心得者でありました。10年ほど前に前会長の塩田さまのお誘いもあり、出石町会のお手伝いをするようになりました。出石に住んでいた時間は長いですが、サラリーマンは活躍する場所は違いますので、地元でありながらもどうしても町会には無関心になりがちでした。



この度は経験が少なく全くわからないままに重責を担うことになりましたが、みなさまのご支援を頂きながら何とか全ういたしましたと思っております。何卒よろしくお願ひいたします。

(出石町会会長 永田政令<sup>まさのり</sup> 記)

## 富士見台中学校生徒 大活躍！！

中学校部活の集大成となる夏季大会、富士見台中学校の生徒たちも日々の練習で培った心身両面の力を発揮して頑張りました。

- ソフトテニス部 品川区中学校ソフトテニス選手権(6/15) 男子団体優勝 男子個人優勝、準優勝、第5位
- 女子バレーボール部 品川区中学校夏季選手権大会(6/29) 第7位
- バスケットボール部 品川区中学校夏季選手権大会(7/6) 女子第4位、優秀選手賞受賞
- バドミントン部 品川区中学校夏季選手権大会(7/6) 女子団体 第6位
- 吹奏楽部 東京都中学校吹奏楽コンクール(8/7) 銀賞

上記以降の新人戦でも、続々と好成績が出ています。また、9月24日(木)に行われた第65回品川区立中学校連合体育大会では、金1・銀1・銅1・入賞11の快挙と、更に昭和62年以来の大会新記録を樹立した生徒もいました。



色々な大会で、嬉しい涙だけでなく、悔しい涙を流した生徒も多いと思いますが、部活に限らず、何かに一生懸命に取り組むことで得られる充実感や仲間との信頼関係などは、きっと今後の財産になることでしょう。これからのさらなる飛躍に期待しています。(藍口・倉田 記)